

信州大学医学部附属病院 呼吸器外科に  
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年9月15日

「滑膜肉腫の肺転移の診断における SS18-SSX 抗体の有用性の検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4870
研究課題名	滑膜肉腫の肺転移の診断における SS18-SSX 抗体の有用性の検討
所属(診療科等)	呼吸器外科
研究責任者(職名)	三浦健太郎(助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2025年3月31日
研究の意義、目的	滑膜肉腫の肺転移の診断を、従来の方法ではなく、切除した検体の免疫染色で可能かどうかを確認することを目的とした研究です。この研究の結果で、滑膜肉腫の肺転移の診断を、従来の方法よりも簡便で確実に行うことができる可能性があると考えられます。
対象となる患者さん	2001年1月1日から2020年9月30日の期間に当院で滑膜肉腫の肺転移、その他の骨軟部肉腫(骨肉腫、平滑筋肉腫など)の肺転移、もしくは原発性肺癌および肺肉腫、孤立性線維性腫瘍で手術を受けられた方。
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果/手術で切除した組織など
研究方法	手術により切除した検体を SS18-SSX 抗体で免疫染色し、染色の強さや範囲を確認します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 三浦健太郎(呼吸器外科・助教) 電話: 0263-37-2657

【既存の検体や診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

**当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。**

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。